

## どっぶり高知旅キャンペーン 3rdシーズンスタート! 新ポスタービジュアル完成

### テーマは「ドラマが生まれる場所 高知」

高知県では定番の観光地だけでなく、田舎ならではの生活や自然にゆっくりと触れる「どっぶり高知旅キャンペーン」を2024年度から2027年度まで開催している。  
2026年4月からは3年目がスタートし、ポスタービジュアルを一新した。

2023年の「らんまん」、2025年の「あんぱん」といった連続テレビ小説を生み出した史実のドラマ、個性的な料理人や豊富な食材がおりなすドラマ、旅先での人と人とのふれあいで生まれるドラマなど、高知の旅ではたくさんの「ドラマ」に出合える。  
新ポスターは、そんな「ドラマが生まれる場所 高知」をテーマとして制作した。



新ポスターは全8種。

1種はコピーライティングで、7種は県内各エリアで撮影したビジュアル。  
広く知られたメジャーな観光地だけではなく、県内のいたるところに魅力的な場所があり、何度もリピーターとして楽しんでもらいたいという思いを込め、幅広いジャンルのロケ地をセレクトした。  
またすべてのビジュアルで、観光客と地元の人との「交流」という要素を盛り込み、「旅の中で高知県人のおもてなしも楽しんでもほしい」というメッセージを込めた。  
「地元の人」役は、実際の地元の方に被写体として登場していただいた。

### くらしに溶け込んだ、海・山・川の「自然」



太平洋に注ぐ四万十川の河口を望む温泉で、ひょうきんな地元のおじいさんと出会った親子。  
さめうら湖でカヌー体験中、地元のカヌークラブの子供たちの練習に遭遇した女性たち。  
仁淀川にかかる浅尾沈下橋を、通りがかりの農家さんと挨拶を交わす男女。

# こだわりの生産者・料理人が提供する「食」



生産量全国1位のゆず産地で、レクチャーを受けながら収穫体験を楽しむ親子。想像していたカツオのたたきとまったく違う、四万十の「塩たたき」に感動する居酒屋の旅行客。

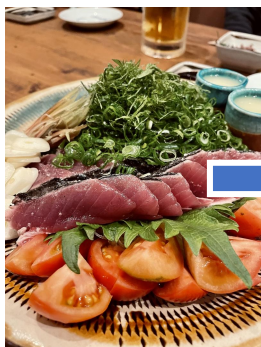
# 幕末の偉人だけじゃない。人がつないできた「歴史・文化」



いにしえの交易道「塩の道」で、歴史を学びながらトレッキングに汗を流す夫婦。山の幸を具材にした「田舎寿司」を、伝承料理人のおばあちゃんと一緒につくる子供たち。

これらのポスターは、県内各地はもちろん、ことし8月にはJR6社の主要各駅に掲示される予定。

# あなただけの「どっぶり高知旅」ポスターがつかれる！ どっぶりジェネレーターが登場



どっぶり高知旅公式ウェブサイトには、どっぶりジェネレーターを実装。  
[https://doppuri.kochi-tabi.jp/generator\\_list.html?uuid=37da0850-3b90-435a-b2bb-75814599ba13](https://doppuri.kochi-tabi.jp/generator_list.html?uuid=37da0850-3b90-435a-b2bb-75814599ba13)  
お持ちの画像をアップし、キャッチコピーを入力すれば、自分だけオリジナルポスターの画像が生成できる。公開/非公開は選択可能。  
どっぶりな旅の思い出をポスターにして、ぜひ周りの人たちにシェアしてほしい。

## <本件に関する問い合わせ>

どっぶり高知旅キャンペーン推進委員会  
(事務局：高知県観光政策課内)

TEL：088-823-9143 MAIL：020101@ken.pref.kochi.lg.jp